



令和5年(2023)1月31日 No.10

# 教育長だより

生駒市教育委員会事務局  
生駒市東新町8番38号  
0743-74-1111(代)  
文責 原井葉子

## 市内中学生に「やさしさの授業」を実施

1月26日に、市内の中学生を対象に、「やさしさの授業－みえない多様性－」をテーマに、キャリア教育プランナーの尾崎えり子さんが、オンラインで授業を行いました。

「マラソン大会で一緒にゴールしよう」と約束していたのに一人先に走って行った、「いつも反応が早いのに返信が来ない」など、人の行動が書かれたカードから、その行動の理由や背景を想像し、もしかして…のストーリーを考えます。このような活動から、人にはそれぞれに多様な価値観や考え方があることに気づくことが授業のねらいです。子どもたちはグループで多くの意見を出し合い、全体のオンライン交流の場面では、積極的に発表する姿が見られました。



自分と違う考えや行動に接したときに、相手に腹を立てたり拒絶したりするのではなく、みえない部分で何か背景や理由があるのではないかと想像することが「やさしさ」で、「まず、どうしたんやろ?と想像することから始めましょう」と尾崎さんからの呼びかけに、全ての学級で拍手が起きました。他者への「やさしさ」をもつことは、自己の成長にもつながります。子どもたちの「やさしさ」が、学校や社会にひろがっていくことを切に願います。

## 総合教育会議を開催しました

1月23日に、第25回総合教育会議を開催しました。

まず、令和6年度に策定する「第3次生駒市教育大綱」について、変化の激しい社会状況を見据え、来年度一年間をかけて、様々な立場の方々から意見を聴取し、議論を重ねながら策定していくことを協議しました。

次に、生駒南小・中学校の今後の方向性について、前回に引き続き協議を行い、本市教育の基となる第3次教育大綱の策定も見据えた未来の学校づくりを、小学校・中学校の施設一体型で進めていくことを確認しました。

そして、午後からの定例教育委員会において、継続審議となっていた「生駒南小・中学校の今後の方向性」を決定しました。今後は、検討・準備委員会等を設置し、学校、保護者、地域の皆様方とビジョンを共有しながら、新たな学校づくりを進めていきたいと考えています。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「生駒南小・中学校の今後の方向性」

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000031663.html>

## 「これからのいこまの教育」を考える!

1月28日(土)、生駒市コミュニティセンターで、講師に上田信行 同志社女子大学名誉教授をお迎えして、「第3回生駒市教育フォーラム」を開催しました。今回は、「みんなで考えみんなで創るいこまの教育」をテーマに、会場には親子連れの小学生から中学生、年配の方まで約50人と、オンラインで約100人に参加いただきました。

まず最初に、参加者全員でロール紙に色を塗っていくという活動を通して学びの楽しさや学ぶことの意義を実感、共有しました。⇒

そして、後半はグループで生駒市のこれからの教育に望むことを出し合いました。私のグループでは、小学生、中学生の参加者からも学校や授業について意見がたくさん出て活発な議論になりました。

最後に、全てのグループの意見をロール紙に掲示。↑

これらの意見は、第3次生駒市教育大綱策定の資料として有効に活用していきたいと考えています。

今年度、3回の教育フォーラムに多数ご参加ありがとうございました。来年度も継続し、本市の教育がより一層充実するよう皆さんと共に考えていきたいと思っております。



## 生駒市の教育に力をお貸してください!

「教員不足」は、今や社会的な問題になっており、本市においても、少人数指導や専科指導、特別支援教育の加配や代替の教員が不足している学校が数校あり子どもたちにとって十分な教育環境を整えることが厳しい状況です。そこで、市教育委員会では教員の仕事や働き方、生駒市の教育について関心のある方を対象に下記の日程で就労相談会を開催します。

① 2月24日(金)13:30~15:00

② 2月25日(土)10:00~11:30

場所はどちらも生駒市コミュニティセンター2階

市内小・中学校では、フルタイムの教員(常勤講師)だけではなく、非常勤講師、特別支援教育支援員、スクールサポートスタッフなど様々な職種、働き方があります。相談会では、現職教職員の話や教員免許状、勤務条件などの説明を行い、個別の相談、登録にも応じます。

詳細、お申し込みは下記をご参照ください。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000031548.html>